

令和 3 年度

定期監査結果報告書（後期）

香取市監査委員

目 次

定期監査結果報告書（後期）

1 監査の期間	1
2 監査の対象	1
3 監査の実施内容及び着眼点	1
4 監査の結果	1
会 計 課	3
農業委員会事務局	4
選挙管理委員会	6
生 活 経 済 部	
市 民 課	8
環 境 安 全 課	10
農 政 課	12
商 工 観 光 課	14
建 設 水 道 部	
都 市 整 備 課	17
土 木 課	18
下 水 道 課	20
水 道 課	23

定期監査報告書

1 監査の期間

令和4年1月11日から令和4年2月25日

2 監査の対象

- 会 計 課
- 農業委員会事務局
- 選挙管理委員会
- 生活経済部
市民課・環境安全課・農政課・商工観光課
- 建設水道部
都市整備課・土木課・下水道課・水道課

3 監査の実施内容及び着眼点

地方自治法第199条第3項の定めるところにより、財務に関する事務の執行及び市の経営に係る事業の管理が、同法第2条第14項及び第15項の規定に沿っているかについて、香取市監査基準に準拠し、次のとおり監査を行った。

(1) 資料調査

事前に各課等から監査資料の提出を求め、内容等について調査検討した。

(2) 関係職員への事情聴取

関係職員出席のもと、関係書類及び諸帳簿の随時説明を求め確認を行った。

【令和3年度の重点項目】

「業務委託実施状況」とし、職員の定員適正化の方針に基づき限られた人数による行財政運営の効率化が求められる中、令和元年度から令和3年度中に直営から新たに民間等に委託した業務について、経済性、効率性及び有効性の観点で確認した。

4 監査の結果

- (1) 新型コロナウイルス禍が続く中、地方創生臨時交付金等の財源を最大限活用した感染予防対策及びコロナ禍の影響を受けている地域経済や住民生活を支援する事業を迅速、タイムリー、かつ、効果的に実施されたい。
- (2) 契約については、競争入札に付すのが原則であるが、未だ随意契約、特に風水害対応の立木伐採に係る事業での5号によるものが多くあり、理由が乏しく疑義が生じる案件が見受けられた。透明性・公平性・経済性を確保するために、全ての案件で業務内容・実施時期等を検討し、厳正な契約業務にあたられたい。
- (3) 各種事業への補助金等についても、前年踏襲や予算消化によることなく、公益性・公平性を保ちながら、組織・団体の自主性を尊重しつつ、適正かつ効率的な

事業運営による成果・意義を改めて検証し、見直し・充実・整理統合を検討されたい。

(4) 各種団体の事務については、今後さらに市職員が削減される中、市が事務局を担うことの必要性と資金管理のリスクを改めて考え、自主運営が行えるよう協議を進め、業務の効率化を図られたい。

(5) 市税や各種使用料等の収納率の向上は、自主財源の確保、公平性の観点からも重要な課題であり、債権管理を効果的・効率的に進めるため、債権管理条例、マニュアルに基づき、効果的な滞納対策を講じ、各債権所管課との情報共有による連携がより一層図れる体制を構築し、早期の対応による更なる滞納額の縮減と適確な債権管理を期待する。

(6) 災害対策については、市防災計画の見直しを実施しているが、避難対策、避難所や災害対策拠点となる施設の備え、災害時要援護者（災害弱者）対策、災害に関する情報の収集・伝達方法など、多方面にわたる問題点・課題等を検証し、災害の発生時においては、各関係機関や施設の連携・情報共有により全機能が発揮され、市民の安心・安全が確保されるよう万全を期されたい。また、市民一人ひとりが想定されている災害リスクを正しく理解し、災害を自分事として捉え、自助・共助による防災意識が醸成された地域社会の構築を図るため、防災知識の普及を積極的に行い、地域や職場での防災の取組を支援されたい。

(7) 業務委託の実施状況については、適正、効果的な委託がなされている。職員が行うべき業務の効率性及び質の向上のため、委託の目的、効果を検証するとともに、引き続き、新たな業務委託の可能性を検討されたい。

(8) 今後とも関係各課との情報共有、連携、協議はもとより、市のほか市民、公共的団体や事業者等が一体となって計画的、効率的、効果的な事業の推進が図れるよう体制を整備するとともに、常に情報収集することにより社会情勢や施策の方向性を把握し、香取市の魅力を内外へ情報発信することに努められたい。

また、情報発信にあたっては、タイムリーで的を射た受け手に響くインパクトのある内容となるよう研究されたい。

以上の共通事項の他、各課(局)監査結果等については、次のとおりである。

会 計 課

1 所管事務の概要

現金、有価証券及び物品の出納及び保管、支出負担行為の審査、歳入歳出決算書の調製、県証紙及び郵便切手類の売り捌き（本庁・小見川支所）に関する事務等を行っている。

2 職員の配置及び組織状況（R3.12.31現在）

課長（会計管理者事務取扱）、班長1人、主査4人、主事1人の計7人である。

会計管理者 —— 課長 —— 会計班 6人
（会計管理者事務取扱）

3 予算の執行状況（R3.12.31現在）

一般会計

歳入

（単位：円・％）

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
561,000	692,825	692,825	0	100.00

歳出

（単位：円・％）

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
8,143,000	7,650,412	492,588	93.95

4 業務の実施状況（R3.12.31現在）

(1) 主な契約状況

- ・ 派出常住者事務手数料
- ・ 収入証紙等自動券売機購入

5 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

伝票審査については、法令等に基づく適正かつ効率的な会計事務を推進するため、関係する職員に会計事務マニュアルによる研修を実施し、財務事務に係るスキルの向上や審査担当及び所管課の意識改革、チェック体制の強化を継続的に講じられたい。

農業委員会事務局

1 所管事務の概要

農業委員会の会議、議案及び議事録の調整及び整理保存、農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員に関すること。

農地及び採草放牧地の移動の許可及び転用申請の進達に関すること。

農業経営基盤強化促進事業、農地銀行業務、農業者年金業務、農地移動適正化あつせん事業、農地基本台帳の整理保存に関する事務等を行っている。

2 職員の配置及び組織状況（R3.12.31現在）

事務局長、班長2人、主査3人、主事1人の計7人である。

```

事務局長———┬── 管理班 2人
                  └── 農地班 4人
    
```

3 予算の執行状況（R3.12.31現在）

一般会計

歳入

(単位：円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
14,502,000	1,627,600	1,627,600	0	100.00

歳出

(単位：円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
27,071,000	18,072,206	8,998,794	66.76

4 業務の実施状況（R3.12.31現在）

(1) 権利の移動等

権利の移動（農地法第3条） 88件 334,181.22㎡

農地転用（農地法第4条） 9件 6,096.01㎡

農地転用（農地法第5条） 65件 53,393.21㎡

(2) 農用地利用集積計画決定状況

賃借権設定 998件 4,892,396.19㎡

使用貸借権設定 54件 247,245.91㎡

所有権移転 31件 149,624.00㎡

(3) 農業者年金加入状況

旧制度待期者28人で、新制度加入者においては、政策支援加入者10人、通常加入者39人、待期者26人の計75人である。

(4) 主な契約状況

- ・各種行政事務電算処理業務委託
- ・農家台帳システム賃貸借及び保守業務委託

5 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

農用地の利用最適化推進について、高齢化や後継者不足等により更に遊休地が増加していくと懸念されるが、農業委員、農地最適化推進委員及び農政課、千葉県農業会議等とも連携のうえ、農地の集約による規模拡大、担い手の育成による効率的な農業経営を地域として一体的に取り組む体制づくりを支援し、遊休農地の発生防止と解消に努められたい。

選挙管理委員会

1 所管事務の概要

法令（地方自治法第186条・公職選挙法第5条）の規定により当該普通公共団体または国、県その他の地方公共団体の選挙に関する事務及びこれに関係のある事務を管理する。

2 職員の配置及び組織状況（R3.12.31現在）

書記長（監査委員事務局長兼務）、主任書記（監査委員事務局監査班長兼務）1人及び書記3人（監査委員事務局兼務）並びに書記41人（総務課、支所課兼務）の計46人である。

書記長 —— 主任書記 —— 書記 3人 （常時）

3 予算の執行状況（R3.12.31現在）

一般会計

歳入

（単位：円・％）

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
37,553,000	33,271,708	33,271,708	0	100.00

歳出

（単位：円・％）

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
40,119,000	36,580,461	3,538,539	91.18

4 業務の実施状況（R3.12.31現在）

(1) 選挙執行状況

衆議院議員総選挙については、令和3年10月31日に執行している。

(2) 選挙管理委員会

定例3回（6/1・9/1・12/1）及び選挙時3回、臨時1回の計7回開催した。

(3) 啓発活動

明るい選挙啓発ポスター・標語作品を募集し、応募総数ポスター111作品、標語572作品の中から優秀作品を県審査会へ提出している。

選挙出前授業は実施を見合わせている。

(4) 主な契約状況

- ・電算システム業務支援委託
- ・ポスター掲示場の設置撤去業務委託
- ・投票用紙読取集計機等の購入

(5) 業務委託実施状況【重点項目】

千葉県知事選挙における期日前投票所事務従事者人材派遣業務委託（R2年度）
衆議院議員総選挙における期日前投票所事務従事者人材派遣業務委託（R3年度）

5 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

若年齢層の投票率向上のため、コロナ禍でやりづらい面もあるが、知恵と工夫により、学校との連携による積極的な主権者教育に、引き続き取り組まれない。

令和4年度においては、多くの選挙の執行が予定されているが、適正かつ効率的な執行管理に努められたい。

生活経済部

〈 市 民 課 〉

1 所管事務の概要

戸籍・住民基本台帳の各種届出記録及び整理、埋火葬・改葬の許可、人口動態及び各種統計、特別永住者証明、身元照会、公的個人認証サービス、印鑑登録及び証明、個人番号カード、旅券事務に関すること。

国民健康保険被保険者の資格得喪及び保険給付、国民健康保険の特定健康診査、国民健康保険の保健事業計画に関すること。

国民年金、後期高齢者医療、後期高齢者医療保険料の徴収に関すること。

納税証明書等諸証明の交付に関する事務等を行っている。

2 職員の配置及び組織状況 (R3. 12. 31 現在)

課長、班長 3 人、副主幹 2 人、主査 6 人、主任主事 2 人、主事 6 人の計 20 人である。

課 長	戸籍住民班	7 人
	国民健康保険班	7 人 (うち再任用 1 人)
	年金・高齢者医療班	5 人

3 予算の執行状況 (R3. 12. 31 現在)

一般会計

歳 入

(単位: 円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
578,429,000	473,895,990	407,095,204	66,800,786	85.90

歳 出

(単位: 円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
1,857,490,000	835,746,660	1,021,743,340	44.99

国民健康保険事業特別会計

歳 入

(単位: 円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
9,730,061,000	8,073,776,471	6,423,673,127	1,650,103,344	79.56

歳 出

(単位：円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
9,730,061,000	6,772,000,332	2,958,060,668	69.60

後期高齢者医療事業特別会計

歳 入

(単位：円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
1,091,000,000	771,866,160	539,017,360	232,848,800	69.83

歳 出

(単位：円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
1,091,000,000	555,156,734	535,843,266	50.89

4 業務の実施状況 (R3.12.31 現在)

(1) 戸籍・住民記録・各種証明書交付状況

一般の交付件数は 35,134 件で、主な内訳は次のとおりである。また、公用の交付件数は 11,706 件である。このほか、税証明は 1,750 件である。

- ・ 戸籍謄本等戸籍関係 12,428 件
- ・ 住民票謄本等住民記録関係 12,819 件
- ・ 印鑑証明等 8,931 件

(2) 国民年金

被保険者数は 11,417 人 (男 4,551 人、女 6,866 人) である。また、保険料免除者は 3,136 人である。

(3) 国民健康保険

加入状況は月平均で、世帯数 12,372 世帯・加入率 39.75%、被保険者数 20,080 人・加入率 27.32% である。また、一般被保険者の 1 人あたり保険給付費は 28,574 円である。

(4) 後期高齢者医療保険

被保険者数は 13,589 人である。給付受付件数は 1,333 件で、主な内訳は次のとおりである。

- ・ 療養費 (補装具等) 140 件
- ・ 高額療養費新規申請 573 件
- ・ 葬祭費 571 件

(5) 主な契約状況

- ・ 市民課窓口等業務委託
- ・ 戸籍システムハードウェア一式賃貸借

- ・市民課窓口等業務委託（国保資格・給付等）
- ・国保特定健康診査業務委託
- ・後期高齢者医療健康診査業務委託

(6) 業務委託実施状況【重点事項】

- ・マイナンバーカード交付事務に係る支援業務委託（R3.9～）

5 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。
窓口業務の実施にあたり、引き続き住民満足度向上に努められたい。

コロナ禍の影響により健康診査の受診率が減少していることから、創意工夫により対策を講じ、健康づくり課と連携のうえ、生活習慣を改善して疾病の予防を図るよう効果的な保健事業に取組み、医療費の抑制に努められたい。また、医療関係者と連携して、ジェネリック医薬品の使用推進を図られたい。

少子化及び人口減少の加速を抑えるため、出産育児一時金を増額するなどの子育て支援策の強化を、各部署一丸となって、検討されたい。

〈環境安全課〉

1 所管事務の概要

環境保全の啓発及び指導、清掃事務所、公害防止及び公害相談に関すること。
狂犬病予防に関すること。

一般廃棄物処理計画の策定及び推進、一般廃棄物の収集運搬及び処理業許可、廃棄物の不法投棄の防止に関すること。

環境基本計画の策定及び推進、地球温暖化防止対策、太陽光発電に関すること。
鳥獣の保護及び有害鳥獣の駆除に関すること。

防犯灯の設置及び維持管理、防犯パトロールに関すること。

交通安全施設の整備及び管理、交通安全の啓発、交通安全教育に関する事務等を行っている。

2 職員の配置及び組織状況（R3.12.31現在）

課長、班長3人、副主幹2人、主査6人、主任主事1人、主事2人と清掃事務所に副主査5人、作業士2人の計22人である。

課 長	┌───┐ ├───┐ ├───┐ └───┘	環 境 班	6 人
		監 視 指 導 班	4 人
		生 活 安 全 班	4 人
		清 掃 事 務 所	7 人（所長は課長事務取扱、うち再任用1人、 会計年度任用職員1人）

3 予算の執行状況（R3.12.31現在）

一般会計

歳入

(単位：円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
168,059,000	8,799,939	8,142,036	657,903	92.52

歳出

(単位：円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
1,082,266,000	764,991,481	317,274,519	70.68

太陽光発電事業特別会計

歳入

(単位：円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
238,921,000	172,554,451	172,554,451	0	100.00

歳出

(単位：円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
238,921,000	91,437,558	147,483,442	38.27

4 業務の実施状況

(1) ごみ収集・処理状況 (R3. 11. 30 現在)

計画収集による実績は 15,242,939Kg、直接搬入は 2,116,940Kg である。

計画収集の内訳：可燃ごみ 12,726,728kg

資源ごみ 1,791,840kg

不燃ごみ 724,371Kg

(2) 交通事故発生状況 (R3. 12. 31 現在)

事故発生件数 100 件、死者数 0 人、負傷者 135 人である。

また、交通安全教育の実施状況は、幼児に対し 68 件、参加者 1,211 人で、高齢者に対し 6 件、参加者 289 人である。

(3) 太陽光発電施設稼働状況 (R3. 11. 30 現在)

与田浦太陽光発電施設ほか 4 施設において、売電量合計 3,853,538kwh、売電額合計 165,153,218 円 (消費税等含む) である。

(4) 主な契約状況

- ・ LED 防犯灯賃貸借 (長期継続契約)
- ・ 香取市狂犬病予防定期集合注射業務委託
- ・ 香取市公共用水域水質調査業務委託

- ・ごみ出し困難者に対する家庭ごみ戸別収集業務委託

5 補助金等交付状況 (R3. 12. 31 現在)

交通安全活動推進団体補助金が2団体へ3,870,000円、住宅用省エネルギー設備設置補助金が市民43名に5,072,000円など、全12の補助金で14,803,257円が交付された。

6 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

低炭素社会の実現及びSDGsへの対応が求められている中、省エネ、再生可能エネルギーへの転換及びごみの分別・再資源化を推進されたい。

有害鳥獣の駆除にあたり、猟友会の組織体力維持のための支援をするとともに、組織の再編など効率的な活動体制がとれるよう助言されたい。

防犯パトロール隊の組織数に比べ、青色回転灯付き防犯パトロール車の貸出回数が少ないため、積極的な利用を啓発されたい。

〈農 政 課〉

1 所管事務の概要

農林水産業の振興、経営所得安定化対策を含めた米の需給安定化、農業振興地域整備計画に関すること。

土地改良事業、多面的機能支払及び農村環境の保全、農道の整備及び農地・農業用施設の災害復旧事業に関すること。

人・農地プランの作成支援、集落営農、農地の集積・集約化及び農業経営基盤強化促進対策事業の推進に関すること。

病虫害・家畜伝染病の防除、農産物被害の防止及び農産物の生産・流通に関すること。

農業諸団体の育成及び指導、農業経営の改善及び指導、都市農村交流に関する事務等を行っている。

2 職員の配置及び組織状況 (R3. 12. 31 現在)

課長、班長3人、副主幹1人、主査6人、主任主事1人、主事7人の計19人である。

課 長	┌───┐	農 政 班	6 人
		基 盤 整 備 班	4 人
		生 産 振 興 班	8 人

3 予算の執行状況 (R3. 12. 31 現在)

一 般 会 計

歳入

(単位：円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
821,726,000	529,930,423	327,997,924	201,932,499	61.89

歳出

(単位：円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
1,428,843,000	755,730,145	673,112,855	52.89

4 業務の実施状況 (R3.12.31現在)

(1) 主な契約状況

- ・多面的機能支払交付金現地確認調査業務委託
- ・大割排水機場整備補修工事
- ・道の駅くりもと紅小町の郷公衆トイレ等維持管理業務
- ・栗源紅小町の郷の管理に関する年度協定

(2) 経営所得安定対策の実施状況

市交付金(10aあたり)として、自給力向上作物団地化奨励金が、麦・大豆・飼料作物に5ha以上4,000円・20ha以上8,000円、新規需要米(WCS)には、5ha以上1,000円・20ha以上2,000円、加工用米出荷奨励金3,000円、飼料用米出荷奨励金8,000円、米粉用米出荷奨励金1,500円が交付される。

(3) 農業経営基盤強化促進事業(農地流動化推進事業)

農地の流動化を進め、農用地の有効利用と規模拡大意欲のある農家へ農用地の利用集積を円滑に行う事業である。

利用権設定面積 450,323.1a

人・農地プラン作成状況 決定済65地区 作成中3地区

(4) 多面的機能支払交付金取組状況

農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るための地域の共同活動に係る支援を行い、地域資源の適切な保全管理を推進し、担い手農家への農地集積という構造改革を後押しする事業である。

多面的機能支払交付金取組状況は、農地維持72組織、共同活動55組織、長寿命化52組織である。

5 補助金等交付状況 (R3.12.31現在)

多面的機能支払交付金が73件に対し274,940,004円など、計38の補助金等で561,063,302円が交付された。

6 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

環境安全課及び猟友会、農業関係団体等と連携して、有害鳥獣の駆除対策を推進されたい。

国や県の補助金窓口となり農業者及び農業法人等の経営等支援を行っているが、農業に携わる全体の所得向上及び雇用の創出、地域活性化や魅力ある農産物のブランド化の推進に繋がり、農業関係者に寄り添った使いやすい支援となるよう努められたい。

〈商工観光課〉

1 所管事務の概要

中小企業資金融資、企業の誘致、中心市街地活性化等商工業の振興に関すること。
勤労者福祉等労働施策に関すること。

消費生活行政に関すること。

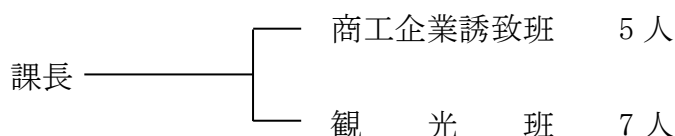
観光施設、観光資源の開発及び宣伝、観光諸団体の育成指導、外国人観光客の誘致等観光政策に関すること。

地域活性化施設に関すること。

あやめパーク、山車会館及び水の郷さわらに関する事務等を行っている。

2 職員の配置及び組織状況（R3.12.31現在）

課長、班長2人、副主幹1人、主査5人、主任主事3人、主事1人の計13人である。



3 予算の執行状況（R3.12.31現在）

一般会計

歳入

(単位:円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
224,284,000	52,508,964	52,381,692	127,272	99.76

歳出

(単位:円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
845,106,000	548,454,784	296,651,216	64.90

観光事業特別会計

歳 入

(単位:円・%)

予算現額	調 定 額	収入済額	収入未済額	対調定 収入率
176,500,000	0	0	0	0.00

歳 出

(単位:円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
175,829,000	116,180,318	59,648,682	66.08

4 業務の実施状況 (R3.12.31現在)

(1) 主な契約状況

- ・香取市観光・地域産品プロモーション動画製作業務委託
- ・公有財産購入費
- ・佐原町並み交流館委託 R3～R5 (指定管理)
- ・水の郷さわら指定管理業務に関する年度協定
- ・佐原広域交流拠点 PFI 事業に関する受託契約
- ・水郷佐原あやめパーク指定管理業務委託 (R2～R6 年度)

(2) 企業誘致

小見川産業用地への誘致が行なわれているが、令和3年度での進出予定はない。廃校跡地の利活用についても、財政課と協議、検討がされている。

(3) 水郷佐原観光協会

協会が行うさくら祭り・ふな釣り大会・佐原駅前観光案内業務に対して補助金が交付された。今年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、さくら祭り、ふな釣り大会が中止となった。

(4) 水郷佐原山車会館及び水郷佐原あやめパーク

水郷佐原山車会館 入館者 14,564 人 入館料 3,012,650 円

水郷佐原あやめパーク 入園者 49,233 人 入園料 23,893,080 円

(5) 中小企業等緊急支援事業

○中小企業者事業継続支援金

新型コロナウイルス感染症の影響により業績の悪化した中小企業等に対し、1事業所あたり10万円(最大30万円)が給付された。

交付件数 770 件 交付額 80,800 千円

○中小企業者感染防止対策支援金

新型コロナウイルス感染症防止対策を実施した中小企業等に対し、1事業者あたり上限10万円が給付された。

交付件数 127 件 交付額 11,932,103 円

(6) キャッシュレス決済普及・促進事業

キャッシュレス決済を前提とした販売促進キャンペーンを実施する中小企業

等に対し、補助金が交付された。

交付件数 29 件 交付額 5,134,288 円

(7) 業務委託の状況【重点事項】

水郷佐原あやめパーク指定管理業務委託 (R2.4.1～)

5 補助金等交付状況 (R3.12.31 現在)

キャッシュレス決済普及・促進事業補助金が 29 件で、5,134,288 円交付された。

6 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

リピーターの囲い込みや来訪者増の推進をするため、商工団体や観光協会及び観光交流推進のための各種協議会と情報共有及び連携して、ニーズに合った魅力的なパンフレットとなるよう工夫されたい。また、製作した観光・地域産品プロモーション動画及び購入した観光用駐車場を有効活用し、費用対効果を最大限とされたい。

香取ファンクラブの運営にあたり、商店・事業主の積極的な協力を獲得することにより新規会員インセンティブ向上を図り、会員増を目指されたい。

地域おこし協力隊について、水郷佐原観光協会と連携して検討し、効果的な観光情報発信業務などでの有効活用及びやりがい創出や生業づくりなど定着支援に努められたい。

長引く新型コロナウイルス感染症の影響により業績の悪化した商工事業者の支援するため、国等からの交付金等の財源を有効活用して、商工事業者のニーズに合った使い勝手の良い支援策の推進に努められたい。

建設水道部

〈都市整備課〉

1 所管事務の概要

都市計画の計画決定及び変更、宅地開発事業等、市営駐車場及び駐輪場に関する
こと。

公園緑地、橘ふれあい公園整備事業に関すること。

建築基準法、市有建築物の建築及び営繕に関すること。

伝統的建造物群保存地区及び歴史的景観の形成に関すること。

市営住宅、空き家等の適正な管理に関すること。

液状化対策事業に関する事務等を行っている。

2 職員の配置及び組織状況 (R3. 12. 31 現在)

課長、班長4人、副主幹2人、主査4人、主任技師3人、主任主事1人、主事4
人の計19人である。

課 長	—	管 理 班	4 人
	—	建築・町なみ班	5 人 (うち任期付短時間1人)
	—	住 宅 班	5 人
	—	市街地・公園班	4 人

3 予算の執行状況 (R3. 12. 31 現在)

一般会計

歳 入

(単位:円・%)

予算現額	調 定 額	収入済額	収入未済額	対調定 収入率
786,760,000	116,687,395	56,651,787	60,035,608	48.55

歳 出

(単位:円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
1,369,427,243	1,063,960,405	305,466,838	77.69

4 業務の実施状況

(1) 主な委託契約状況 (R3. 12. 31 現在)

- ・ 橘ふれあい公園整備事業民間活力導入支援業務委託
- ・ 橘ふれあい公園整備・管理運営事業建設工事
- ・ 橘ふれあい公園の管理運営に関する年度協定書
- ・ 健康遊具施設設置工事

- ・上川岸小公園指定管理業務委託
 - ・市営住宅粉名口団地大規模改修工事
- (2) 佐原駅北駐車場利用状況 (R3. 11. 30 現在)
- 佐原駅北駐車場は、指定管理者による管理を行い、利用台数は 31,901 台で、利用料金は 10,196,510 円である。
- (3) 都市公園の状況
- 都市公園を 56 か所管理し、その面積は 54.10ha である。また、橘ふれあい公園の拡張・再整備を実施している。
- (4) 業務委託の状況【重点項目】
- 橘ふれあい公園管理運営業務委託 (H31. 4. 1～指定管理)
- 5 補助金等交付状況 (R3. 12. 31 現在)
- 住宅等修景費補助金など、計 20 件の補助金で 7,304,000 円が交付された。

6 監査結果

- 予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。
- 健康遊具の設置工事など 5 号による随意契約が行われているが、各種委託や工事等の実施にあたり、競争の原理を基本として、適正な発注に努められたい。
- 橘ふれあい公園の拡張・再整備にあたり、工事の適正、着実な実施を監理するとともに、完成後の有効活用及び維持管理を見据え、市民に親しまれ、交流人口の拡大に繋がる持続可能な施設となるよう民間活力・ノウハウの取り込みに努められたい。
- 都市公園の遊具など施設整備にあたり、国等からの交付金等の財源を有効活用して、子育て環境の向上及び健康増進などの市民ニーズを踏まえ、親しまれ、人が集う公園となるよう努められたい。
- 地域住民の安全と良好な生活環境の保全を図るため、引き続き市内に所在する空き家等の実態・状況を把握し、空き家バンクの有効活用により欲しい人への再利用を推進するなど、必要な対策及び措置を適切に講じられたい。

〈土 木 課〉

1 所管事務の概要

市民の生活基盤である道路・橋りょう・河川の整備、維持管理、道路占用工事許可、境界、水防、都市計画道路の整備及び地籍調査を主業務として行っている。

2 職員の配置及び組織状況 (R3. 12. 31 現在)

課長、副参事 2 人、班長 4 人、副主幹 1 人、主査 13 人、主任主事 1 人、主任技師 2 人、主事 4 人の計 28 人である。

課長	管理用地 1 班	6 人
	建設 1 班	5 人
副参事	事業推進班	4 人
副参事	管理用地 2 班	5 人
	建設 2 班	5 人

3 予算の執行状況 (R3. 12. 31 現在)

一般会計

歳入

(単位:円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
354,634,000	34,452,110	32,208,812	2,243,298	93.49

歳出

(単位:円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
1,379,011,048	1,155,384,965	223,626,083	83.78

4 業務の実施状況 (R3. 12. 31 現在)

(1) 主な契約状況

- ・道路台帳補正業務委託
- ・電線共同溝蓋取替工事委託
- ・道路パトロール業務委託
- ・舗装整備工事
- ・排水整備工事
- ・橋梁補修工事
- ・護岸整備工事
- ・地籍調査業務委託

5 補助金等交付状況 (R3. 12. 31 現在)

急傾斜地崩壊対策事業補助金 3 件で、3,000,000 円の補助金が交付された。

6 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

道路拡幅工事等の施工に伴う用地買収を行うにあたり、地権者の合意をなかなか得られない事例の解決にあたり、時間がかかることを理解しているが、丁寧な事業説明を行うなど粘り強い交渉を行い、早期の完了を望むものである。

シルバー人材センターへの除草業務を委託するにあたり、人工と時間単価により金額を算出することとなり、時期等による作業効率が金額に影響するため、効率的・

経済的な契約となるよう協議・調整されたい。

〈下 水 道 課〉

1 所管事務の概要

市民の衛生的で快適な生活環境の確保及び公共用水域の水質保全を図るため、汚水の処理及び雨水の排除を実施している。

下水道事業の調査及び計画、下水道の設置に関すること。

下水道施設の建設、維持管理に関すること。

下水道使用料に関すること。

農業集落排水事業の調査及び計画並びに農業集落排水処理施設の設置、建設及び維持管理に関すること。

農業集落排水処理施設使用料に関すること。

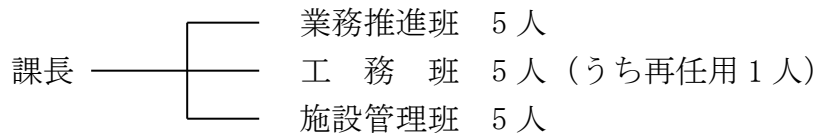
汚水適正処理構想に関すること。

合併処理浄化槽設置整備事業の調査及び計画、合併処理浄化槽の補助金に関すること。

地域汚水処理管路施設、地域汚水処理施設に関する事務等を行っている。

2 職員の配置及び組織状況 (R3. 12. 31 現在)

課長、班長 3 人、副主幹 1 人、主査 6 人、主任主事 1 人、主任技師 3 人、技師 1 人の計 16 人である。



3 予算の執行状況 (R3. 12. 31 現在)

一般会計

歳 入

(単位: 円・%)

予算現額	調 定 額	収入済額	収入未済額	対調定 収入率
46,508,000	16,601,415	14,245,951	2,355,464	85.81

歳 出

(単位: 円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
898,976,000	675,249,181	223,726,819	75.11

4 公共下水道事業予算執行状況 (R3. 12. 31 現在)

収益の収入

(単位:円)

予 算 額 A	調 定 額 B	収 入 済 額 C	予算残額 A-B	未収金額 B-C
1,658,708,000	715,937,824	671,203,946	942,770,176	44,733,878

収益の支出

(単位:円)

予 算 額 D	予算執行額 E	支 出 済 額 F	予算残額 D-E	未払金額 E-F
1,604,295,000	288,945,007	287,220,053	1,315,349,993	1,724,954

資本の収入

(単位:円)

予 算 額 A	調 定 額 B	収 入 済 額 C	予算残額 A-B	未収金額 B-C
735,505,000	157,046,350	92,346,350	578,458,650	64,700,000

資本の支出 (現年度)

(単位:円)

予 算 額 D	予算執行額 E	支 出 済 額 F	予算残額 D-E	未払金額 E-F
1,025,090,000	386,760,044	382,213,744	638,329,956	4,546,300

資本の支出 (建設改良繰越)

(単位:円)

予 算 額 G	予算執行額 H	支 出 済 額 I	予算残額 G-H	未払金額 H-I
210,605,000	38,685,900	38,685,900	171,919,100	0

5 農業集落排水事業予算執行状況 (R3.12.31現在)

収益の収入

(単位:円)

予 算 額 A	調 定 額 B	収 入 済 額 C	予算残額 A-B	未収金額 B-C
292,549,000	117,770,013	113,695,063	174,778,987	4,074,950

収益の支出

(単位:円)

予 算 額 D	予算執行額 E	支 出 済 額 F	予算残額 D-E	未払金額 E-F
263,005,000	53,800,260	53,800,260	209,204,740	0

資本の収入

(単位:円)

予 算 額 A	調 定 額 B	収 入 済 額 C	予算残額 A-B	未収金額 B-C
28,582,000	7,106,500	7,106,500	21,475,500	0

資本の支出

(単位:円)

予 算 額 D	予算執行額 E	支 出 済 額 F	予算残額 D-E	未払金額 E-F
98,767,000	50,938,121	50,938,121	47,828,879	0

6 業務の実施状況（R3. 12. 31 現在）

(1) 主な契約の状況

- ・地域汚水処理施設維持管理業務委託
- ・香取市下水道終末処理場包括的維持管理業務委託
- ・佐原浄化センター及び小見川浄化センター脱水汚泥の中間処理業務委託
- ・香取市入船橋ポンプ場改築工事委託に関する協定（令和 3 年度協定）
- ・香取市農業集落排水処理施設包括的維持管理業務委託

(2) 公共下水道事業

○佐原処理区

佐原処理区の全体計画は令和 6 年度を整備目標としており、計画処理区域面積 1,117ha、計画処理人口 20,700 人、当面の整備目標である事業認可計画は、計画処理区域面積 615ha、計画処理人口 15,400 人である。

令和 2 年度末で 467ha が整備完了し、整備率は 75.9%である。

現認可区域内の未整備地区は、玉造・橋替・岩ヶ崎・新寺・牧野・篠原地区で、玉造分区（橋替）の面整備を実施しており、管渠埋設工事に着手している。

耐震対策については、香取市下水道総合地震対策計画（Ⅱ期）に基づき、マンホール浮上防止工事等を実施している。

ストックマネジメント（長寿命化事業の発展的改正）については、香取市公共下水道ストックマネジメント計画に基づき、下水道管路施設点検業務等を実施している。

○小見川処理区

小見川処理区の全体計画は令和 6 年度を整備目標としており、計画処理区域面積 845ha、計画処理人口 15,400 人、当面の整備目標である事業認可計画は、計画処理区域面積 444ha、計画処理人口 10,300 人である。

令和元年度末で 323ha が整備完了し、整備率は 72.7%である。

耐震対策については、香取市下水道総合地震対策計画（Ⅱ期）に基づき、マンホール浮上防止工事等を実施している。

(3) 農業集落排水事業

農業集落排水施設は、佐原地区に 1 施設、小見川地区に 5 施設、山田地区に 1 施設の計 7 施設あり、令和 2 年度末で処理面積 258ha、利用者 2,598 人である。

各施設は平成 29 年度策定の最適整備構想に基づいて修繕及び更新を行うこととしており、今年度は機能強化事業全体実施設計等を実施している。

7 補助金等交付状況（R3. 12. 31 現在）

合併処理浄化槽設置整備事業として 64 基に対し 38,396,000 円の補助金が交付決定された。

8 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

下水道工事の施工にあたり、道路や水道の各部署と情報共有し、入札の一元化を図るなど効率的・経済的な施工を検討されたい。

下水道処理共用区域以外の生活環境の維持、向上を推進するため、合併浄化槽の整備に係る補助制度の周知徹底を図られたい。

分掌する業務及び事業等の全体計画や実施効果、経費等の説明を行うにあたり、職場内でプレゼン方法等の研修を行うなどして、一般市民に対しても分かりやすく理解を得られるよう創意、工夫されたい。

〈 水 道 課 〉

1 所管事務の概要

水道法、地方公営企業法に基づく上水道事業及び簡易水道事業を実施しており、安全な水を安定的に低廉な価格で供給するという水道事業の目的に基づいた事業経営を行っている。

職員の給与、サービス及び福利厚生並びに衛生管理に関すること。

資産の取得、管理及び処分、予算及び決算、資金計画、金銭の出納及び保管に関すること。

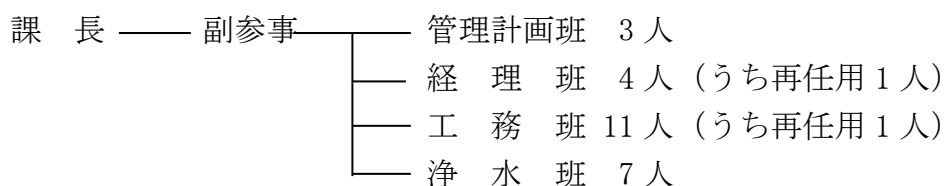
基本計画及び業務統計に関すること。

水道料金その他収納金の調定及び収納、下水道使用料等の収納に関すること。

水道施設の事業計画に基づく工事の設計施工、維持管理に関する事務等を行っている。

2 職員の配置及び組織状況（R3.12.31現在）

課長、副参事1人、班長4人、副主幹1人、主査8人、副主査3人、主任主事3人、主任技師3人、主事2人、技師1人、の計27人である。



3 水道事業予算執行状況（R3.12.31現在）

収益的収入

(単位:円)

予 算 額 A	調 定 額 B	収 入 済 額 C	予算残額 A-B	未収金額 B-C
1,903,370,000	1,304,315,995	1,265,167,787	599,054,005	39,148,208

収益的支出

(単位:円)

予 算 額 D	予算執行額 E	支出済額 F	予算残額 D-E	未払金額 E-F
1,793,269,000	586,536,963	586,536,963	1,206,732,037	0

資本の収入（現年度分）

（単位：円）

予 算 額 A	調 定 額 B	収入済額 C	予算残額 A-B	未収金額 B-C
1,279,420,000	352,900,000	352,900,000	926,520,000	0

資本の収入（繰越）

（単位：円）

予 算 額 D	調 定 額 E	収入済額 F	予算残額 D-E	未収金額 E-F
233,517,000	0	0	233,517,000	0

資本の支出（現年度分）

（単位：円）

予 算 額 D	予算執行額 E	支出済額 F	予算残額 D-E	未払金額 E-F
1,983,324,000	335,907,233	335,907,233	1,647,416,767	0

資本の支出（繰越）

（単位：円）

予 算 額 G	予算執行額 H	支出済額 I	予算残額 G-H	未払金額 H-I
259,900,000	219,713,600	219,713,600	40,186,400	0

4 簡易水道事業予算執行状況（R3.12.31現在）

収益の収入

（単位：円）

予 算 額 A	調 定 額 B	収入済額 C	予算残額 A-B	未収金額 B-C
128,602,000	42,061,247	38,628,928	86,540,753	3,432,319

収益の支出

（単位：円）

予 算 額 D	予算執行額 E	支出済額 F	予算残額 D-E	未払金額 E-F
118,458,000	24,221,044	24,221,044	94,236,956	0

資本の収入

（単位：円）

予 算 額 A	調 定 額 B	収入済額 C	予算残額 A-B	未収金額 B-C
95,442,000	20,700,000	20,700,000	74,742,000	0

資本の支出

（単位：円）

予 算 額 D	予算執行額 E	支出済額 F	予算残額 D-E	未払金額 E-F
151,030,000	59,143,903	59,143,903	91,886,097	0

5 業務の実施状況（R3.12.31 現在）

(1) 主な契約の状況

- ・香取市浄水施設運転監視及び維持管理業務委託
- ・水道料金等徴収業務委託
- ・山田配水場築造工事（土木建築）

(2) 水道事業実施状況

佐原地区では、みずほ台地区統合計画及び県香取ブロック広域化シミュレーションを踏まえ、配水ルートや施設整備の検討を実施している。

小見川・山田地区では、浄水場及び配水場、ポンプ場、管路などの更新事業を実施中である。これにより、栗源地区簡易水道事業の統合による合理化を進めている。

(3) 工事の実施状況

漏水等修繕工事は、上水道で75箇所、簡易水道で3箇所を実施している。

管路整備事業は、上水道で24箇所（うち繰越分6箇所）、簡易水道で1箇所を実施している。

施設改良事業は、上水道で佐原浄水場非常用自家発電設備設置工事などを実施している。

水道施設統廃合事業では、田部地先送配水管布設替工事など4箇所及び山田配水場など築造工事を実施している。

6 監査結果

予算の執行状況及び経理事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

将来を見据えた有収率の向上及び経営体力の増強を図るため、栗源地区簡易水道事業の水道施設統廃合事業を確実に進められたい。また、香取地区を含む県東部地域における水道事業広域化について、県及び地域内事業体と情報共有、連携して検討、推進されたい。

安全な水を安定して供給していくために、老朽管の取替工事など水道施設の維持管理を計画的、かつ、効率的に実施されたい。

水道料金については、県下でも高水準となっているため、低廉化を目指し、職員一丸となって、更なる効率運営に鋭意取組みされたい。